

## 接客と実務に汗... 就職へのステップに

高校2年生を対象に企業の現場体験を行う高校生インターンシップ。今年、秋田商、経法大附属、聖霊短大付属、和洋の4校から83人が参加。ホテルや福祉施設など33企業で3日間、接客や実際の業務を行い、職場での心構えを学んでいます。



野村理恵さん(左)と越高末季子さん

### 働くことの大変さ実感しました

秋田商の野村理恵さんと越高末季子さんはホテルで実習。客室の掃除やテーブルのセッティングなどに真剣に取り組みました。「接客よりも会場づくりなどの準備作業が多いのに驚きました」「楽な仕事はないと実感。でも、どんな時でも笑顔で対応することを忘れずにいたいです」と、仕事をしての感想。

ホテルの担当者も「職場の厳しさやサービス業の心構えを忘れないでください」とアドバイス。今後の就職活動の参考になる体験でした。



市役所一階にある求人情報掲示板



看板を掲げる市長

## 市緊急経済・雇用対策本部を設置

# 働ける場づくりを

企業の倒産などによる雇用への不安が高まり、今後の雇用情勢についても先行きの楽観は許されない状況です。

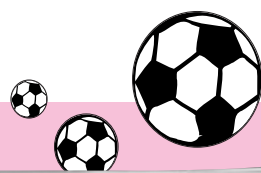
このような中、市では市長を本部長とした緊急経済・雇用対策本部を設置しました。働ける場づくりの視点から、今までの事業の見直しや新たな事業の立ち上げなど全庁をあげて取り組みます。まずは、ハローワーク秋田の求人情報を市役所、土崎支所、新屋支所に掲示して、毎日更新していきます。ご利用ください。

また、市役所一階の市民相談室に雇用相談窓口を開設の予定。専任アドバイザーを置いて、雇用に関する相談に応じます。

### 現在、利用できる

### 市の職業相談窓口

受け付け時間は、いずれも火曜日から土曜日までの午前九時～午後五時。  
秋田テルサ(御所野地蔵田3丁目1-1)  
サンライフ秋田(八橋字成川原29)  
問い合わせ 工業労政課(866)2114



## 02 ワールドカップ・サッカー

# キャンプ招致 委員会始動!

来年5月31日に開幕する日本・韓国ワールドカップ・サッカー大会に向けて、秋田市を出場チームの練習キャンプ地にとしようと、官民一体の招致委員会が設立されました。

大会出場チームは32。国内ではキャンプ候補地に80か所が名乗りを上げています。秋田市にはポルトガルのサッカー協会が一昨年視察に訪れていますが、招致委員会ではポルトガルに限らず、参加各国へのPR活動を行っていく予定です。

キャンプ地になると、そのチームは大会2〜3週間前から秋田市に滞在して練習することになります。世界最大のイベントにふれるチャンスです。

